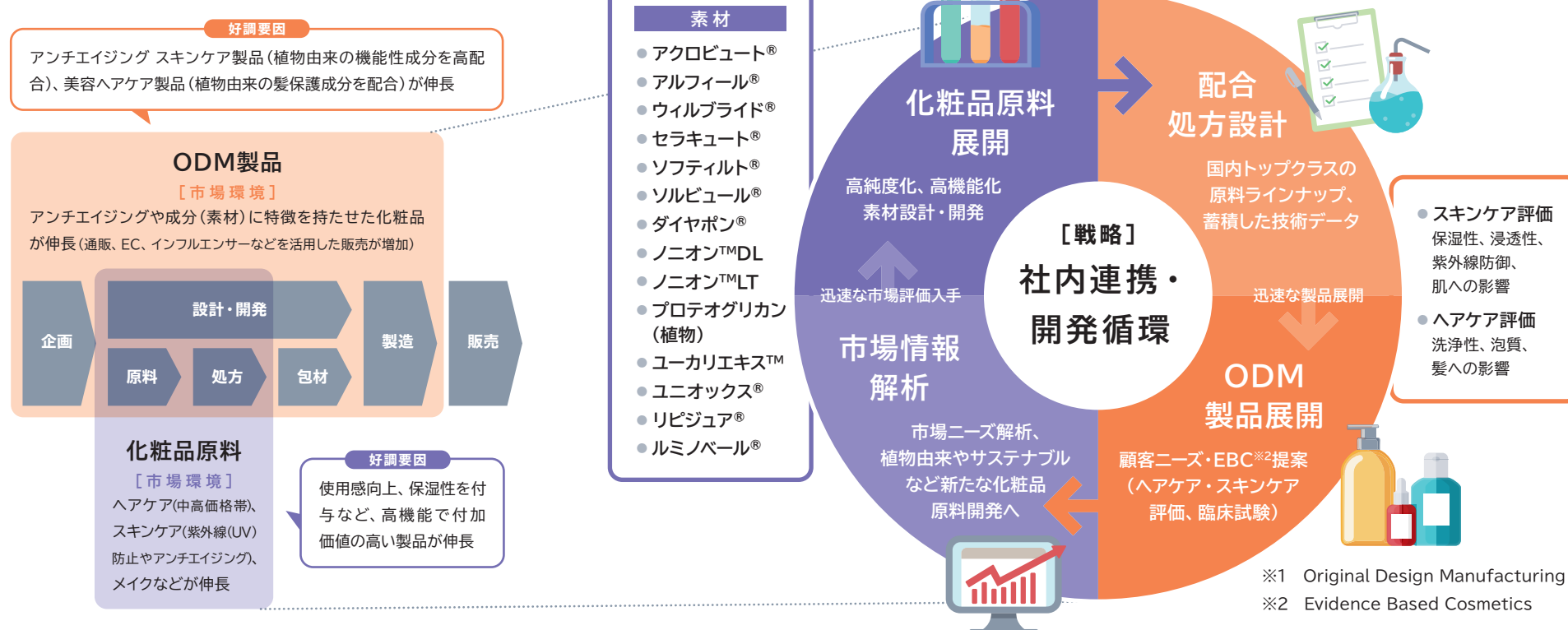


化粧品原料とODM※1製品の両輪で、事業成長の好循環を生む

日油では化粧品関連事業において、原料だけでなくODM製品も手掛けていることが特長です。下図のとおり、化粧品原料の展開を起点に、配合処方を設計し、ODM製品として展開後、そこで得た市場情報を解析して、新たな化粧品原料の開発、そして展開につなげています。このサイクルを迅速に回し、開発力とスピードの両方を向上させることで、化粧品原料とODM製品における競争優位性を維持および高めることを事業戦略としています。

【日油グループの展開範囲と戦略】



機能化学品セグメント

ODM製品

皮膚科学に基づく
提案力

企画から設計・開発、製造に至るまで、お客さまの要望に対して、皮膚科学に基づくトータルの提案力が強み。日油が保有する国内トップクラスの原料ラインナップや、市場情報を踏まえて開発した新たな原料などをベースに、お客さまごとにカスタマイズした提案が可能です。

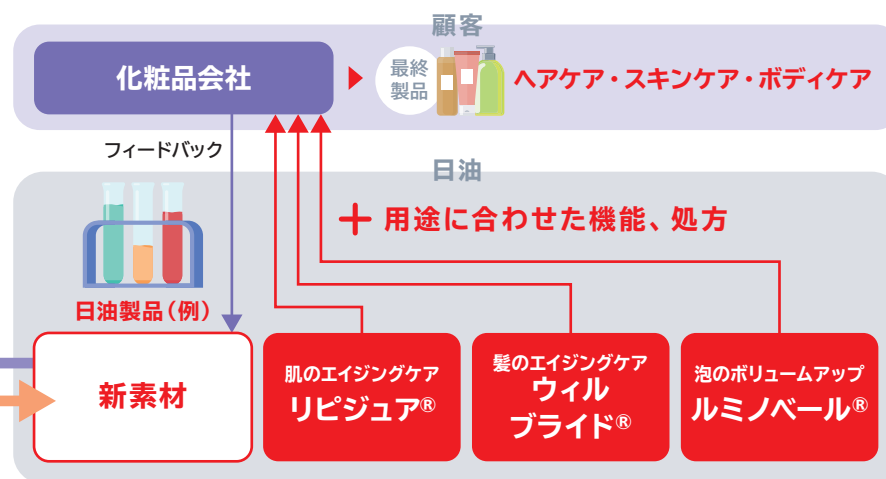
さらに高機能で、環境にもやさしい製品の開発を推進



高いUVカット効果・耐水性を持ちながらもノンケミカル処方の高機能UV製品や、これまで以上に高保湿性を持つ化粧品のほか、高自然由来指数※化粧品など、付加価値の高い製品をお客さまの要望に合わせて提案していきます。また需要の増加に対応するため、愛知事業所への投資を実施し、新たな充填設備が2026年1月に完成予定です。

※製品中に占める自然および自然由来成分（国際標準ISO16128定義）の割合を示す指数

化粧品原料



市場ニーズに即した

原料
開発力

約500種類の製品を保有し、化粧品原料の国内シェアがNo.1です（TPCマーケティングリサーチ㈱調べ）。市場動向の解析データを活かした開発力が強みで、保湿力や滑らかさを向上させる原料を、ヘアケア・スキンケア・ボディケアを製造する企業へ提供しています。

環境対応型原料の開発に注力



米ぬかや果実のしぼり汁など、本来は廃棄されてしまう植物由来の素材を再利用した、新たな原料開発を進めています。化粧品業界では、ナチュラル志向のエンドユーザーが増えており、自然由来原料の採用率が高まっています。このニーズに対して、スピーディーに対応できるよう、原料開発力を今後も高めていきます。